

(6) 下水道・河川

② 水辺環境の整備・創出・管理

～良好な水辺環境を実現します～

推計事業費（3ヵ年合計）：117百万円

◆目標とすべきまちの姿

局所的な集中豪雨等が生じて、河川は氾濫することなく市民は安全に生活しています。また、河川津波遡上対策により、津波被害がほとんど発生しない状況となっています。

水辺には動植物が生息し、市民の憩いの場となっており、景観にも配慮した観光都市にふさわしい水辺環境となっています。

◆主な取組

1. 河川の維持管理

河川施設の老朽化の進行状況等を把握し、効率的な改築・修繕を図ります。

2. 河川・水路の整備

- (1) 県の河川整備事業と連携を図りながら、護岸整備と流下能力の向上を図ります。
- (2) 河川への津波遡上については、国や県において技術的見地からの対応が検討されており、この検証結果を踏まえたうえで、県とも協議調整を行いながら、検討します。

3. 浸水対策の推進

鎌倉市公共下水道（雨水）の計画降雨量に対する整備とあわせて、超過降雨に対する対応を検討します。

4. 水辺環境の創出

河川等の親水環境の整備に努めます。その際には、景観や生態系に十分配慮するとともに、地元等の意見をとりいれて進めます。

◆この施策の方針内で実施する事業（実施事業）

事業名	所管課	事業内容
河川管理運営事業	道水路管理課	良好な水辺環境の実現を図るため、河川維持協力団体への援助を行います。
河川維持補修事業	下水道河川課	台風や大雨による河川護岸等の施設の損壊等を未然に防ぐため、河床や護岸基礎部等の損傷等の修繕を順次実施するとともに、浸水被害の解消を図るため、準用河川のしゅんせつを行います。
雨水施設維持管理事業	下水道河川課 浄化センター	浸水被害を解消するため、調整池のしゅんせつを行うなど、適切な雨水施設の維持管理を行います。